



## ロボコン世界一のロボットサイエンス部が小学生にAIを学ぶ講座 「Pepper」先生の小学生向け「AI授業」を開講

ロボットコンテストで世界一になるなど、ロボットサイエンス教育に力を入れる追手門学院大手前中・高等学校（大阪府中央区、校長：濱田賢治）のロボットサイエンス部と追手門学院大学（略称：追大、大阪府茨木市、学長：真銅正宏）は、ソフトバンクロボティクス株式会社の人型ロボット「Pepper<sup>®</sup>」を用いた、小学生向けAIの機械学習講座を開催します。

これは小学校で2020年度から必修化されたプログラミング教育の支援と高度化を目指すもので、ソフトバンク株式会社の協力のもと、地域の小学生11人に対して7月8日、追大総持寺キャンパスで行います。

当日は、ロボットサイエンス部の生徒らがあらかじめ先生役のプログラムを組み込んだ「Pepper」がプログラミング授業を行い、追大の学生がサポートにつきます。

授業のテーマは「AI技術の核となる機械学習について学ぶ」で、ジャンケンゲームのグー・チョキ・パーの画像データを集めて、機械学習ツールによりみ込ませる体験をします。また、犬と猫の画像データのよみ込みも行い、犬と猫の違いをどのようにしてAIに学習させるか、「Pepper」の進行に合わせて意見交換をする予定です。

講師役をロボットにすることで教材の汎用化ができ、どの学校でも活用できるため、教員の人員不足や個別指導の強化に対応できると考えており、教育現場での活用も視野に入れています。

### 【ポイント】

- ロボコン世界一のロボットサイエンス部が小学生向けAIの機械学習講座を開催
- 先生役のプログラムを組み込んだ人型ロボット「Pepper」が授業し、追大生がサポート
- 教員不足や個別指導の強化に対応でき、教育現場での活用も視野に入れる

### 【講座概要】

日時：2023年7月8日（土）10時～11時40分

場所：追手門学院大学 総持寺キャンパス 5階会議室（大阪府茨木市太田東芝町1-1）

参加者：小学生11名

講師等：Pepper 1体（講師役）

追手門学院大手前中・高ロボットサイエンス部3人（講師サポート役）

追手門学院大学 経営学部の学生11人（小学生サポート役）

監修：追手門学院ロボット・プログラミング教育推進室長 福田 哲也

協力：ソフトバンク株式会社

※「Pepper」はソフトバンクロボティクスの商標および登録商標です。ソフトバンクロボティクスのPepperを活用し、独自に実施しています。

この資料の配付先：北摂記者クラブ、大阪科学・大学記者クラブ等

【発行元】

追手門学院 広報課 TEL：072-641-9590 仲西・織田



Pepperによる授業を準備する生徒ら